

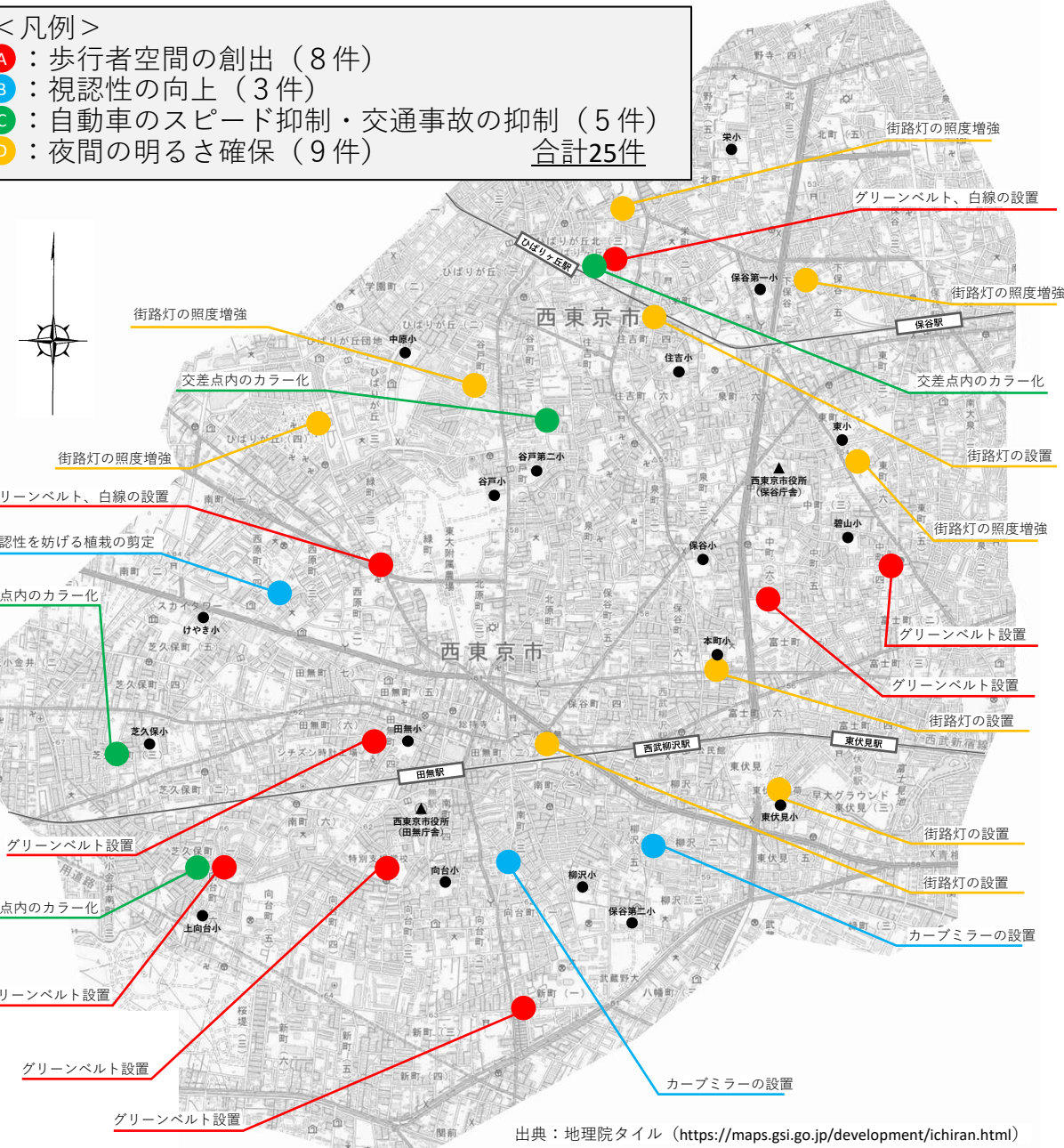
令和 6 年度 道路整備計画に基づく道路整備

- 西東京市では、令和 5 年度に実施した小学生アンケート調査の結果や、令和 6 年度に実施した小学校通学路合同点検などで頂いた要望内容に対して、西東京市道路整備計画で検討した整備の視点に基づき、道路整備を実施しております。
- 以下は小学生アンケート調査の結果に基づき、令和 6 年度新たに実施した道路整備の事例について示したものです。
- なお、この他にも市民の皆様のご要望を受け、交通安全施設等の整備（カーブミラーの交換工事、白線の設置等）を実施しています。

<小学生アンケート調査に基づく道路整備事例>

<凡例>

- A：歩行者空間の創出（8 件）
 - B：視認性の向上（3 件）
 - C：自動車のスピード抑制・交通事故の抑制（5 件）
 - D：夜間の明るさ確保（9 件）
- 合計25件



<令和 6 年度 交通安全施設等の整備実績>

内容	整備数量
カーブミラーの整備	25件
街路灯の整備（新設及び照度アップ）	36件
カラー舗装（グリーンベルト等）	約900㎡（21件）
白線、路面標示等の設置	約7700m（36件）

※小学生アンケート調査に基づく道路整備事例を含む

<道路整備計画における整備の視点と整備例>

視点	問題点・課題	整備の視点	整備例	イメージ
A	道路が狭い・歩車分離が成されていない	【歩行者空間の創出】 新たな歩行者空間を創出することで、安全かつ快適な通行等を図ります。	グリーンベルトの設置 白線の設置	整備前 整備後
B	道路の見通しが悪い	【視認性の向上】 交差点や単路部における支障物の撤去や、新たなカーブミラー等の設置により、視認性の向上を図ります。	カーブミラーの設置 視認性を妨げる植栽の剪定	整備前 整備後
C	自動車の走行速度が速い・交通事故が多い	【自動車のスピード抑制・交通事故の抑制】 走行スピードの低減のための標識や新たな区画線の設置等により注意喚起等を行うことで、交通事故の抑制を図ります。	交差点内のカラー化	整備前 整備後
D	道路が暗い	【夜間の明るさ確保】 適切な明るさを確保できるように道路照明の配置等を検討し、防犯性の向上や道路の安全性を確保します。	街路灯の設置 街路灯の照度増強	整備前 整備後